

22

えびの市農業協同組合

貯金窓口
上野 真菜さん
うえの まな



珠玉の一言：一期一会



えびの市農業協同組合の貯金窓口で働く上野真菜さんは、お金に関する困りごとや貯金の相談などを受けていて、地域の人たちの手助けをしている。この仕事に就いてから9年経つという。お客さんと対面するお仕事なので、「ありがとう」と感謝の言葉を言われると、とても嬉しくてやりがいを感じると言う。

上野さんはえびの市出身。なぜ、今の仕事に就いたのかと聞くと、地域貢献をして、地域の人に恩返しをしたいと思っているからだろう。この仕事に就いたばかりのころは、ア

ルバイト経験もなく分からないことばかりで、緊張して不安ばかりだったが、同じ職場の人が、とても優しく、良い人ばかりだったため、だんだん仕事に慣れていったと言う。この仕事の面白いところはたくさんのお客さんと会話するところにあり、会話をするときにお客様が知らないことを教えてくれるため、いろんなことが知れるそうだ。今のえびの市に対する思いは、にぎやかで地域の人たちがとても優しく、良い人が多いところが良いと思っていると語る。

仕事をしている中で大切にしていることは、挨拶や目を見て話すことだ。お客さんとの繋がりがや対面で大切なことを教えてくれた。

(取材：1年 川原・坂本)

会社概要

農業の生産基盤を支え、安全・安心な農畜産物を提供するため生産組織の育成、新規就農支援等を通じた農業担い手づくりと支援をはじめ、農業・生活・信用・共済事業における総合的な事業活動を行っています。また、環境、文化、教育といった面も視野に入れ、広く地域社会の活性化に積極的に取り組んでいます。

代表理事組合長／小吹 敏博
設 立／昭和53年2月1日
資本金／8 億8,423 万円
所在地／えびの市大字大明司1061-1
従業員／220名(うち市内出身者204名)

